

こんにちは。スクールソーシャルワーカー、略して「SSW」です。  
調布市では令和6年度より、SSWを全小中学校に週一回以上配置しています。  
SSWは何をしている人なのか、と聞かれることが多いですが、ぜひこちらを読んで頂けると幸いです。

## スクールソーシャルワーカー(SSW)は学校の福祉の相談窓口です。

子どもたちの日常生活や学校での困りごと、心配なことについて、ご家族、学校の先生、関係機関と連携しながら、改善に向けて支援します。子どもやご家族などからお話を聞き、どうしたらより良い方向に向かうのかを一緒に考えていきます。

### SSWが大切にしていること

「子ども自身はどう思っているのか」、「子どもにとって何が最も利益になるのか」を大切にしています。子どもの現在、未来に目を向けて支援をします。

### スクールカウンセラーとの違い

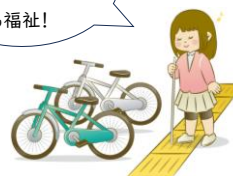
スクールカウンセラーは、心理の専門家です。心のケアなど心理的な側面から支援をします。

### 福祉とは?

福祉とは、みんなの「普段の暮らしがしあわせ」になるよう目指して動いていくことをいいます。

視覚障害者誘導用ブロックに自転車を停めない、転んだ人に手を差し伸べるなども「福祉」にあたります。

点字ブロックの上  
に物を置かない  
ことも福祉!



## 相談例 ※あくまでも一例です。イメージしやすいよう作成しています。

### 生徒から

- ・孤独を感じることもある。なんだか居場所がない感じ。
- ・本当は放課後に友達と遊んだり、部活もしたいが、家のことを頼まれていて時間がない。
- ・なんだかイライラして辛くなる。物にあたってしまう。

### 保護者から

- ・子どもが学校に行き渋る。寄り添ってあげたい気持ちはあるが、焦りもありどうしたらよいかかわからない。
- ・子どもの元気がなくて心配だが、話してくれない。

## 生徒のみなさんへ 声に出そう

人に話すことに勇気がいる人がいるかもしれませんが、自分でどうにかしようという人もいるかもしれません。

相談したくても、こんなことで相談していいのかな、という声もよく聞きます。

誰かに話すことで、心の負担が軽くなったり、自分とは違う考え方を知ることができたり、解決のヒントを得ることができると言われています。大切なことは、**ひとりで悩まないこと**。まずは誰かに話してみませんか?

いろいろあります/

### 相談できるところ

身近な人に  
相談する

親、身近にいる大人、学校の先生、  
保健室の先生、スクールカウンセラー、  
スクールソーシャルワーカー(SSW)など

SNS  
電話で  
相談する

- ・調布市チャット相談(「調布市 チャット相談」で検索 匿名OK)
- ・こころのほっとチャット(匿名OK)
- ・24時間子どもSOSダイヤル
- ・とうきょう若者ヘルスサポート など

その他

- ・こどもの人権 SOSミニレーター
- ・とうきょう若者ヘルスサポート(対面)  
※渋谷BLDGに相談できる場所があります など

7月1日～スタート

名前を伝えずに  
相談できるところ  
もあります。

話がまとまらなくても大丈夫です。  
まずはお話を聞かせてください。

### 【SSWが第六中学校に勤務している日】

月・木/火午後/水午後  
連絡先: 042-485-5276(第六中学校)  
職員室や校内を回っています。声をかけにくい時は、先生に「SSWに相談したい」と伝えてください😊



実は SSW 新聞 章子(しんま あやこ)